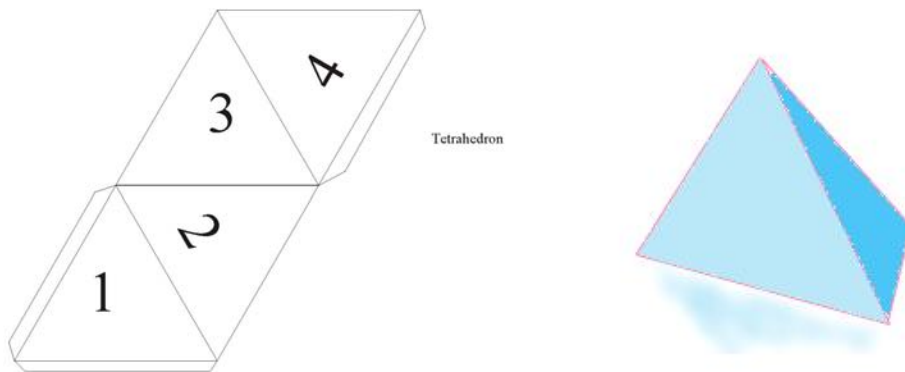


# B-1

## ためんたい もけい 多面体の模型づくり

正多面体といわれる、きれいな多角形がきれいにならんだ形を、紙を使って作ります。このような形がきれいなのは対象という性質があるからです。一部分を見ているだけで、あとは規則的にくりかえされているので、頭の働きが楽になるから美しく感じるのかも知れません。どのような規則で繰り返されているか考えてみましょう。

これは正4面体です。



はさみやカッターを使うときはけがをしないように十分気を付けてください。

8個の正4面体を使って次の星型ができます。中の8面はいらぬですね。

